



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月28日

上場会社名 アークランドサービス株式会社
 コード番号 3085 URL <http://www.arclandservice.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 臼井 健一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 玉木 芳春
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 平成26年9月16日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 03-5217-1531

平成26年9月16日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	8,246	18.3	1,242	19.1	1,224	15.1	779	25.3
25年12月期第2四半期	6,972	13.5	1,042	7.0	1,064	5.1	621	6.7

(注)包括利益 26年12月期第2四半期 781百万円 (25.7%) 25年12月期第2四半期 621百万円 (6.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	108.92	—
25年12月期第2四半期	88.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	13,167	10,371	78.8	1,303.19
25年12月期	9,737	6,815	70.0	965.48

(参考)自己資本 26年12月期第2四半期 10,371百万円 25年12月期 6,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年12月期	—	15.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年12月期の第2四半期末配当金には上場市場変更記念配当5円00銭を含んでおります。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	13.4	2,500	7.6	2,550	8.1	1,430	5.7	189.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年6月12日を払込期日とする公募により普通株式900,000株を発行しております。平成26年12月期の通期連結業績予想に記載の1株当たり当期純利益は、上記普通株式900,000株の増加を考慮して算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	8,274,000 株	25年12月期	7,374,000 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	315,220 株	25年12月期	315,220 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	7,153,255 株	25年12月期2Q	7,058,857 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2.当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成26年7月31日(木).....機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行による金融緩和政策により、為替が安定し、輸出企業を中心に業績が上向くとともに、所得や雇用環境の改善が見られました。また、景気の先行きにつきましても、消費者物価指数は緩やかに上昇してきており、2020年開催の東京オリンピックに向けて景況感に明るさが見えてきました。

外食業界におきましては、懸念されていた消費税増税による個人消費低迷の影響は軽微であり、売上高は底堅く推移いたしました。依然として人手不足や食材価格の上昇・中東情勢の不安定による燃料コストの上昇などの問題は解消されず、厳しい経営環境が続いております。当社グループにおきましても、豚肉価格の高騰など、大変厳しい経営環境となっております。

このような環境の中で、当社グループは、「かつ弁」併設店舗の拡大など「かつや」平均月商の引き上げへの施策の実施、出店加速・QSCAの維持向上・人材教育等に積極的に取り組んでまいりました。

既存店につきましては、「かつや」において6回のフェアメニューの投入と3回のキャンペーンを実施した結果、1～6月の既存店売上高前年比は、直営店102.0%、FC店103.3%と堅調に推移いたしました。また、既存店11店舗の「かつ弁」併設型への改装を実施いたしました。

出退店につきましては、「かつや」を直営店3店舗（海外1店舗含む）、FC店15店舗（海外1店舗含む）出店し、直営店3店舗をFC加盟店に譲渡、直営店1店舗が契約満了により閉店したことにより、「かつや」の当第2四半期末の店舗数は、純増17店舗の264店舗となりました。その他の業態につきましては、「チェントペルチェント」と「岡むら屋」を各1店舗出店いたしました。また、「チェントペルチェント」を1店舗閉店したことにより、当第2四半期末の店舗数は12店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,246百万円（前年同期比18.3%増）、営業利益1,242百万円（前年同期比19.1%増）、経常利益1,224百万円（前年同期比15.1%増）、四半期純利益779百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

なお、当社グループは外食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、13,167百万円となり、前連結会計年度末比3,429百万円の増加となりました。

これは主に、公募増資の実施に伴い、現金及び預金等の増加により流動資産が3,540百万円増加したことによるものであります。

負債は、2,795百万円となり、前連結会計年度末比126百万円の減少となりました。

これは主に、買掛金等の減少により流動負債が162百万円減少したことによるものであります。

純資産は、10,371百万円となり、前連結会計年度末比3,556百万円の増加となりました。

これは主に、公募増資の実施に伴い、資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,475百万円増加したことと、四半期純利益779百万円、剰余金の配当176百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は78.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して3,624百万円増加し、8,154百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、986百万円（前年同期比42.1%増）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益1,294百万円、現金支出を伴わない減価償却費131百万円があったものの、法人税等の支払額が490百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、164百万円（前年同期比53.6%減）となりました。

これは主に、店舗譲渡による収入94百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出296百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、2,804百万円（前年同期は87百万円の支出）となりました。

これは主に、株式の発行による収入2,931百万円、預り保証金の受入による収入64百万円があったものの、配当金の支払額176百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年2月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,529,436	8,154,177
売掛金	620,891	584,958
商品	195,597	130,486
原材料及び貯蔵品	31,094	28,329
その他	313,801	333,488
貸倒引当金	△3,627	△3,273
流動資産合計	5,687,194	9,228,165
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,712,775	1,677,672
その他(純額)	215,426	201,799
有形固定資産合計	1,928,201	1,879,472
無形固定資産	4,747	3,900
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,029,104	1,005,614
建設協力金	674,870	652,305
その他	441,551	397,647
貸倒引当金	△28,420	—
投資その他の資産合計	2,117,106	2,055,567
固定資産合計	4,050,054	3,938,939
資産合計	9,737,248	13,167,105
負債の部		
流動負債		
買掛金	820,094	709,298
未払法人税等	508,769	533,324
賞与引当金	—	38,994
その他	878,950	763,987
流動負債合計	2,207,814	2,045,605
固定負債		
受入保証金	517,272	544,855
資産除去債務	196,475	204,412
その他	557	446
固定負債合計	714,305	749,713
負債合計	2,922,119	2,795,319

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,320	1,932,207
資本剰余金	408,562	1,884,450
利益剰余金	6,029,668	6,632,300
自己株式	△79,053	△79,053
株主資本合計	6,815,497	10,369,904
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△368	1,882
その他の包括利益累計額合計	△368	1,882
純資産合計	6,815,129	10,371,786
負債純資産合計	9,737,248	13,167,105

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,972,030	8,246,136
売上原価	2,960,044	3,633,767
売上総利益	4,011,985	4,612,369
販売費及び一般管理費	2,969,257	3,370,268
営業利益	1,042,727	1,242,101
営業外収益		
受取利息	6,988	5,949
協賛金収入	10,045	10,623
雑収入	8,092	10,155
営業外収益合計	25,125	26,728
営業外費用		
持分法による投資損失	2,647	7,675
株式公開費用	—	13,334
株式交付費	—	20,571
雑損失	974	2,781
営業外費用合計	3,621	44,363
経常利益	1,064,231	1,224,465
特別利益		
固定資産受贈益	5,130	—
店舗譲渡益	—	93,738
貸倒引当金戻入額	—	28,420
その他	743	—
特別利益合計	5,873	122,159
特別損失		
固定資産除却損	12,835	15,042
店舗閉鎖損失	41,457	14,276
減損損失	—	16,386
その他	—	6,280
特別損失合計	54,292	51,986
税金等調整前四半期純利益	1,015,812	1,294,638
法人税、住民税及び事業税	412,002	513,014
法人税等調整額	△17,809	2,522
法人税等合計	394,193	515,537
少数株主損益調整前四半期純利益	621,618	779,101
四半期純利益	621,618	779,101

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	621,618	779,101
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	99	2,250
その他の包括利益合計	99	2,250
四半期包括利益	621,718	781,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	621,718	781,352
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,015,812	1,294,638
減価償却費	119,175	131,463
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△200	△28,775
賞与引当金の増減額(△は減少)	36,326	38,994
固定資産除却損	12,835	15,042
店舗閉鎖損失	41,457	14,276
減損損失	—	16,386
店舗譲渡益	—	△93,738
受取利息	△6,988	△5,949
株式交付費	—	20,571
株式公開費用	—	13,334
売上債権の増減額(△は増加)	24,420	35,686
たな卸資産の増減額(△は増加)	18,210	67,789
その他の資産の増減額(△は増加)	10,457	38,795
仕入債務の増減額(△は減少)	△75,007	△110,599
その他の負債の増減額(△は減少)	△19,395	11,179
その他	△3,716	16,252
小計	1,173,387	1,475,348
利息の受取額	2,703	2,254
和解金の受取額	66,500	—
法人税等の支払額	△548,077	△490,818
営業活動によるキャッシュ・フロー	694,513	986,784
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△256,901	△296,208
有形固定資産の売却による収入	4,661	59,953
関係会社預け金の預入による支出	△2,500,000	△2,500,000
関係会社預け金の払戻による収入	2,500,000	2,500,000
敷金及び保証金の差入による支出	△142,982	△58,442
敷金及び保証金の回収による収入	40,477	35,394
店舗譲渡による収入	—	94,424
その他	△630	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△355,373	△164,879
財務活動によるキャッシュ・フロー		
預り保証金の受入による収入	58,690	64,850
預り保証金の返還による支出	△5,265	△2,000
株式の発行による収入	—	2,931,203
株式公開による支出	—	△13,334
配当金の支払額	△141,177	△176,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,752	2,804,248
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,332	△1,414
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	252,719	3,624,740
現金及び現金同等物の期首残高	3,607,328	4,529,436
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,860,048	8,154,177

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年6月12日を払込期日とする一般募集による新株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,475,887千円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,932,207千円、資本剰余金が1,884,450千円となっております。